

大分県外国人総合相談センター おおいた国際交流プラザ



令和3年度 日本語教室・日本語ボランティア研修

令和2年度に続き県から「多文化共生推進事業」を委託され、地域の外国人を対象とする日本語教育の支援事業を実施しました。今年度の支援事業は、地域の日本語教室で日本語学習支援を行う日本語ボランティアの裾野の拡大を目的としています。

今年度も立命館アジア太平洋大学（APU）言語教育センター長の本田明子教授を講師に、講座全6回のうち前半3回は日本語を教えるための基礎知識を学び、後半3回は実践形式のグループワークに取り組みました。

はじめに、県南地域・西部地域共に大分県国際政策課 平川課長が開催のあいさつを行い、①大分県の在留外国人増加に伴う日本語支援の必要性②大分県民と外国人住民が共に日常生活及び社会生活を円滑に営むための日本語教室の役割について説明がありました。

令和3年9月から10月にかけて佐伯市で開催した県南地域研修には、佐伯市・臼杵市・津久見市を中心に39名が参加。続いて、11月から12月にかけて日田市で開催した西部地域研修には、日田市・九重町・玖珠町を中心に38名が参加しました。

この研修を通して参加者は、「日本語は外国人にとって外国語であり、ひらがなや漢字、カタカナを覚えるには多くの時間と労力を要する」と改めて気づく機会になりました。また、同じ目的を持った参加者同士が交流し地域との繋がりを築く貴重な時間にもなったようです。

参加者の皆さんが日本語教室で活躍することが期待されます。



平川課長



本田教授



講座風景（佐伯）



グループワーク（日田市）

講座（全6回・1回3時間）の詳細はプラザHP/日本語学習/研修の案内をご覧ください。

<https://www.oitaplaza.jp/japanese/support/japanese>



information

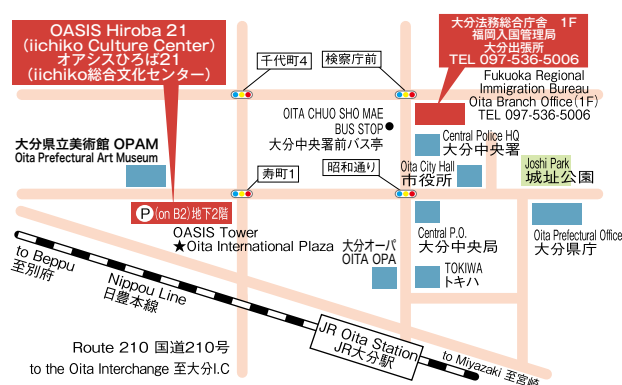
〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センター 地下1階
TEL 097-529-7119（相談センター）
TEL 097-533-4021（国際交流プラザ）
FAX 097-533-4052（相談センター・国際交流プラザ）
URL: <http://www.oitaplaza.jp/>（相談センター・国際交流プラザ）
E-mail: oisc@emo.or.jp（相談センター）
E-mail: in@emo.or.jp（国際交流プラザ）

時間 月～土（相談センター・国際交流プラザ）

10:00～17:00（相談センター）

9:30～18:00（国際交流プラザ）

※日曜、祝日、iichiko総合文化センター休館日および年末年始はお休みです



令和3年度 災害時外国人支援セミナー

昨年度に続き二回目となる「災害時外国人支援セミナー」を11月12日（金）、11月20日（土）の2日間、大分県消費生活・男女共同参画プラザの大会議室にて開催しました。

1日目は県、市町村、社会福祉協議会など地域で災害対応を行う機関・団体の担当者を、2日目は防災士、通訳／翻訳ボランティア、日本語教室ボランティア等を対象としました。2日間の共通講義として、県防災対策企画課より「大分県の災害対応体制」、国際政策課から「災害時の外国人支援について」、おおいた国際交流プラザからは（一財）自治体国際化協会（クレア）HPに掲載してある災害時の多言語支援に役立つ情報を説明しました。

1日目の講義では立命館アジア太平洋大学 言語教育センター長 本田明子教授より「災害時の外国人住民対応とやさしい日本語」をテーマに講義していただきました。参加した留学生からは、災害時の発信情報を普段目にする日本語で書かれてある場合とやさしい日本語で書かれてある場合を比較した際、やさしい日本語の方が伝わりやすいと外国人の視点に立った感想を聞くことができました。次に佐伯市あまべ商工会の谷口里美監理責任者から、佐伯市の地域関係機関と協力して開催された外国人技能実習生の防災講習会について説明していただきました。最後に（公財）佐賀県国際交流協会の矢富明德企画交流課長から「令和3年豪雨災害における対応事例の紹介と災害時外国人支援」についてワークショップを交えて講義をしていただきました。

2日目は立命館アジア太平洋大学 言語教育センター 布尾勝一郎准教授より「災害時における外国人住民とのコミュニケーション」をテーマに、外国人に対して情報発信やコミュニケーションをとる際に全て多言語で対応するのは難しいこと、日本語が英語より好まれていることなど資料を用いて講義していただきました。最後に（一財）熊本市国際交流振興事業団の八木浩光事務局長からは「災害時の外国人支援と平時の災害に強い多文共生の地域づくり」をテーマに、熊本震災時の国際交流会館での外国人対応の経験談と、日頃から地域住民との関係性が重要であることを説明していただきました。講義の後半ではグループワークを参加者と一緒に行いました。



相談事例

① センター相談

Q 日本人です。外国人を支援する活動をしています。

災害を備えて多言語で対応ができる防災アプリがあれば教えてください。

A 「おおいた防災アプリ」があります。スマートフォンに設定した言語で情報を得ることができます。対応言語は15言語〔日、英、中（簡・繁）、韓、ベトナム、インドネシア、ネパール、タイ、タガログ、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、ポルトガル〕です。

ダウンロードは無料ですが、通信費用がかかります。

② センター相談

Q 外国人です。仕事が忙しく日本語教室に行く時間がありません。

インターネットで日本語の勉強ができるサイトがあれば教えてください。

A 文化庁が運営する「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト「つながるひろがるにほんごでの暮らし」があります。

対応言語は10言語〔日、英、中（簡体字）、スペイン、ポルトガル、ベトナム、インドネシア、フィリピン、ネパール、クメール〕とローマ字に対応しています。

利用は無料ですが、通信費用がかかります。

福岡出入国在留管理局は公式Facebookをはじめました！

役立つ情報を紹介し、利用者の使いやすさの向上に努めます。ぜひご利用ください！



専門家相談 中国語相談 タガログ語相談

※相談員の都合でお休みになることがあります。 ※詳細はHPでご確認ください。

▶ 専門家相談

■日時 毎週土曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階

■相談員 外国人Life Support所属行政書士ほか ■費用 無料 ■申込 不要

事前の予約は必要ありませんが、専門家により専門分野が異なることや通訳が必要な場合がありますので相談内容を予めセンターにお知らせください。

▶ 中国語相談

■日時 毎週木曜日 10:00～13:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階

■相談員 おおいた国際交流プラザ 中国語相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

▶ タガログ語相談

■日時 毎月第1土曜日、第3火曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階

■相談員 大分県フィリピン友好協会所属相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

我的留学生活

我是一名来自中国的留学生。今天来给大家讲一下自己的留学生活。

其实，我对于“学生”两个字，在心理上是有抵触的。之前在中国，高中毕业后，就进入了社会大熔炉，工作了近十年。自己的朋友和同学也都基本成家立业有了孩子，还说自己是一个学生，总感觉有点别扭。

因为以前在日本工作过三年，对日本也比较了解，沟通方面也没有太大的问题，所以感觉自己的留学生活一直很顺利。我之前是在别府的一所短期大学学习，学习强度也不是很大白天上课，晚上和周末就找了一个便利店打工赚生活费和学费。我挺喜欢便利店这份工作的，虽然，和其他工作相比工资可能会稍微低一点。但是每次上班都要接触许许多多不同的顾客，经常会和老顾客聊聊天，或者跟顾客沟通解决各种问题，我觉得这就是一种人际交往的锻炼。我本来是不太善于与人打交道的，现在也慢慢地放得开了。以后不管自己做什么工作，总避免不了与人沟通，就当是在打基础做练习了。商店的附近住了很多老年人，他们接人待物很亲切。会时不时的，给我们一点小零食或者饮料。还有一位老太太给我们送过自己做的手制品。每一次都好感动，好温馨。



我相信有很多人都向往着大城市、大公司，那里充满了无限的机会与可能。但是，我觉得相比较于大城市华灯初上的繁华，我更喜欢朴实无华的善良。

窦 超

来自山东青岛。现就读于大分大学大学院经济学研究科。2014年至2017年曾在日本三重县技能实习三年。2019年10月来日留学。

汉语咨询

欢迎您来大分国际交流广场

您想了解如何来排解来在日生活中发生的各种困扰吗？您想咨询大分县人土风情文化和独特的美食吗？那就来大分国际交流广场吧！

这里有可以用母语的工作人员等候您的来访。愿为您的生活排忧解难，愿为您提供多文化共生环境的国际交流，愿为您的生活增添一份愉悦和欣喜。

时间：每周四10:00---13:00

场所：大分国际交流广场

IICHIKO综合文化中心 地下一层

费用：免费

TEL:097-533-4021

网上咨询：oisc@emo.or.jp

自由参加



大分県インドネシア友好協会45周年・大分県功労者表彰受賞



「大分県インドネシア友好協会」は設立45周年を迎えました。11月には日本とインドネシアの友好促進に寄与する活動が広く認められ、令和3年大分県功労者表彰を受賞しました。今回の栄えある受賞と記念すべき45周年を祝して協会の歴史をご紹介します。

協会の創立は昭和45年に「ジャワ会」として発足したことから始まります。

戦前、ジャワ島東部の町・シドワルジョで商店を営んでいた後の協会員が大分市で飲食店「サッテージャワ」を経営。インドネシアの音楽が流れる店内ではジャワ料理に舌鼓をうち、ジャワ島に関係のあった人達が集まり話に花を咲かせたそうです。交流の輪は広がり名簿を作ったことから「ジャワ会」が誕生しました。

昭和45年8月に第一回「ジャワ会」を116名の会員が出席して発会、昭和50年まで「ジャワ会」として活動は続きます。

現在の「大分県インドネシア友好協会」に移行するきっかけは昭和50年に大分市で開催された「極東・南太平洋身体障害者スポーツ大会」(通称フェスピック)でした。「ジャワ会」の役員が中心となり西鉄グランドホテルで歓迎会を催し、インドネシアから来県した25名の選手、役員と懐かしくも心温まる交流を深める機会になりました。同年8月には会員10名がインドネシアを訪問、また、2名のインドネシア人青年が2か月間の予定で別府市の社会福祉法人に技術研修の目的で来県しました。これらの事から「ジャワ会」を発展的に解消し協議組織として更に日伊両国の友好親善を深めていきます。

近年では開学20周年を迎えた立命館アジア太平洋大学(APU)に在籍するインドネシア人留学生との交流に力を入れ、両国の文化・芸術・民族音楽などを広く県民に紹介するイベントを開催するほか、毎年7月にAPUで開催される「インドネシアウィーク」グランドパフォーマンズの共催も行っています。

おおいた国際交流プラザとの関りも深く、インドネシア語トライアル講座では、長年にわたりインドネシアで生活した経験を持つ講師が国民性や習慣、インドネシア語について話す人気の講座を月に1回開催。1月には国際理解講座インドネシア編を開催します。

昨年12月に功労者表彰受賞と45周年を記念し式典を開催。関係者と共に喜びを分かち合いました。

現在も「大分県インドネシア友好協会」は日本とインドネシア両国民相互の理解を深め、文化・芸術・経済などを通して交流を深める活動を行っています。



中野さん 広瀬知事 山下会長

※ THE TOMBOはお休みします

Festivals and Events

県内イベント案内 ※掲載のイベントは、予告なく中止・変更になる場合があります。

相田みつを全貌展

～いのちの尊さ ことばのチカラ～

開催期間／2021年11月26日(金)～1月23日(日)
会場／大分県立美術館 3階 展示室B
観覧料／一般1,200(1,000)円
大学・高校生800(600)円
中学・小学生500(300)円
※未就学児は無料
※()内は有料入場20名以上の団体料金
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料
※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください
※「相田みつを展」会期中に限り、本展の半券提示でコレクション展を無料でご覧いただけます。

GENKYO 横尾忠則

「原郷から幻境へ、そして現況は？」

開催期間／2021年12月4日(土)～1月23日(日)
会場／大分県立美術館 1階 展示室A
観覧料／一般1,200(1,000)円
大学・高校生1,000(800)円
※中学生以下は無料
※()内は有料入場20名以上の団体料金
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料
※「横尾忠則展」会期中に限り、本展の半券提示でコレクション展を無料でご覧いただけます。

生命のれきし

一君につながるものがたりー

開催期間／2021年12月11日(土)～1月31日(月)
会場／大分県立美術館 1階 アトリウム
観覧料／無料
※休展日なし



小林道夫 チェンバロリサイタル 第5章

日時／1月30日(日)
開演／14:00
会場／iichiko音の泉ホール
料金／(全席指定)一般:3,000円
U25割:1,500円
※未就学児入場不可
曲目／J.S.バッハ
イタリア協奏曲 BWV971、フランス風序曲
BWV831(クラヴィア練習曲集第2部)
コラール、4つのデュエット BWV802-805
(クラヴィア練習曲集第3部より)

iichiko presents 森麻季 音の美術館イタリア美への旅路

日時／2月6日(日)
開演／14:00
会場／iichikoグランシアタ
料金／(全席指定)一般:4,000円
U25割:2,000円
※未就学児入場不可
出演／森麻季(ソプラノ)、山岸茂人(ピアノ)、
浦久俊彦(ナビゲーター)
内容／巨大スクリーンに映し出される名画の
数々。そして、それらにまつわる物語を
テーマにした珠玉の名曲をお贈りします。

iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ 第13回定期演奏会

日時／3月21日(月・祝)
開演／14:00
会場／iichikoグランシアタ
料金／(全席指定)一般:1,000円
学生(高校生以下):500円
未就学児:無料 ※4歳以上入場可
指揮／清水醒輝
曲目／チャイコフスキー:組曲
「眠れる森の美女」
エルガー:「威風堂々」
第1番 二短調 ほか



大分県芸術文化友の会
OITA PREF ARTS & CULTURE MEMBERSHIP
メンバー募集!



iichiko
総合文化センター



OpAm
大分県立美術館



JICAデスク 大分からこんにちは!

10月24日(日)、「JICA国際理解サロン② ～おおいたdeつながる多文化～ 中華人民共和国編」を開催しました。会場のおおいた国際交流プラザには21名の方が訪れ、14時から16時までの2時間にわたり、講師2名とともに中国について楽しく理解を深めました。

前半の講師は、おおいた国際交流プラザで中国語相談を務める兒玉ウェンウさんをお迎えしました。兒玉さんは遼寧省大連市出身で、大分県在住23年目というベテランのバイリンガル。大連の生活事情や風習から、中国料理全般のカテゴリー紹介まで、写真や動画を交えながら分かりやすく伝えてくださいました。長年にわたり両国をご経験されている兒玉さんならではの視点での日中異文化体験の比較はとても説得力があり、トークで笑いも誘いながら、会場は賑わいました。



後半では、現在、青年海外協力隊員として貴州省凱里市にて活動中の八丁文子さんとオンラインで繋がりました。八丁さんは中津市出身で、2019年11月より現地に赴任中です。新型コロナウイルス感染拡大による一時帰国を経て、2020年12月に再赴任されました。配属先の高校は生徒数約3,000名、8割が少数民族という環境の中、日本語教師として活動されています。

。当日は貴重な写真や動画とともに、漢字から推測してみる中国語クイズや現地方言の紹介などもあり、会場からも積極的な参加がありました。現地でのコロナ対応・管理状況の話も興味深く、文化の違いも感じられました。



。事後アンケートから、感想を一部ご紹介いたします。「街の歴史や食文化、宴会文化など非常に面白く、興味深い話を聞くことができました。八丁さんの現地からの中継とても楽しかったです!」「雑談までとても面白く聞かせて頂きました。広東料理を一度食べに行きたい。」

。ご来場の皆様、兒玉さん、八丁さん、誠にありがとうございました!



JICAデスク 大分

iichiko総合文化センター(B1F) おおいた国際交流プラザ内
担当: JICA九州・大分県国際協力推進員 井本
TEL: 097-533-4021 (おおいた国際交流プラザ直通)
E-Mail: jicadpd-desk-oitaken@jica.go.jp

プ ラ ザ よ り



おおいたワールドフェスタ2021

10月30日(土)に大分駅前「祝祭の広場」で大分市主催「おおいたワールドフェスタ2021」が開催されました。このイベントには31の団体が参加し、おおいた国際交流プラザとしてプラザの広報資料を掲示・配布したほか、大分県外国人総合相談センターの出張相談を行いました。イベントには約2,000人が来場し、プラザの出展場所が入り口付近だったことから多くの来場者に資料を配布することができました。相談センターの出張相談には個別相談はありませんでしたが、大分大学医学部で学ぶコンゴ民主共和国とモンゴルからの留学生2人がブースを訪れ、プラザ担当者と大分での外国人支援について意見交換しました。このイベントは例年屋内で実施されていることから、おおいた国際交流プラザは「Free Talk Class」や「外国語図書無料配布」を出展しています。



プラザ交流スペース紹介

皆さんはおおいた国際交流プラザの交流スペースを利用した事がありますか？

交流イベント(Free Talk Class)や参加型語学講座(チャレンジ韓国語、インドネシア語トライアル講座)をはじめ、2,500冊を超える外国語図書や英字新聞、日本語を勉強するためのテキストブック、絵本など様々な書籍を所蔵。沢山の方に利用していただきたいスペースとなっています。今後は新しい講座も計画！情報は随時プラザHPに掲載します。ぜひご利用ください。

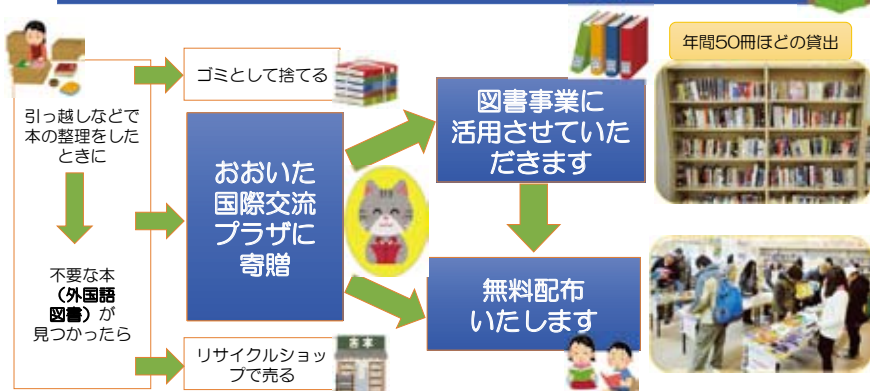


外国語図書寄贈のお願い

使わなくなった外国語図書の寄贈を受け付けています。取り扱いはプラザにご一任ください。大切に活用させていただきます。皆さまのご協力をお願いいたします。

※汚れや書き込み、破損のあるものはご遠慮ください。

外国語図書 寄贈のお願い



おおいた国際交流プラザからのお知らせ

●Free Talk Class

Free Talk Classは大分県所属の国際交流員（CIR）が講師となり、文化や生活習慣の違いを言語を通して楽しみながら学ぶ講座です。興味のある方！お待ちしております。

日 時 金曜日 13:30～15:00

定 員 10名

場 所 iichiko総合文化センター 地下1階 おおいた国際交流プラザ

参加費 無料

●チャレンジ☆韓国語

韓国語を使いたいけれど機会がない…と感じている方。

覚えた単語や文章を韓国語ネイティブとの会話の中で使ってみませんか。

皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 第3土曜日 10:30～12:00 ※変更の可能性あり

定員 10名

場所 iichiko総合文化センター 地下1階 おおいた国際交流プラザ

参加料 無料

●インドネシア語トライアル講座

「インドネシア語を通して、インドネシアに興味を持ってほしい」という思いから実現した本講座は、約30年インドネシアで生活した経験のある講師によって開催されます。インドネシアの魅力に触れる絶好のチャンスです。是非ご参加ください。

●通訳・翻訳ボランティア

おおいた国際交流プラザには、英語・中国語・韓国語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・ロシア語・タガログ語・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語・インドネシア語・アラビア語・ヒンドゥー語・ウルドゥー語の通訳・翻訳ボランティアが登録しています。

語学力を活かして、在住外国人のサポートをしたいという方のご登録を随時募集しています！

●日本語ボランティア

日本語ボランティアは、日本語を母語としない方に日本語を教えるボランティアです。

登録希望者は、おおいた国際交流プラザのHPから登録用紙をダウンロードしご記入のうえ、FAX、E-mail、または直接提出してください。

●医療ハンドブック

大分県内に在住する外国人のための医療ハンドブックをおおいた国際交流プラザのホームページでご覧いただけます(5か国語)ハンドブックでは、日本の医療制度、病院のかかり方、妊娠・出産の時の対応、事故や感染症など、日本での生活で知っておきたい情報を紹介しています。

●日本語教室情報

▶あいうえおCLUB

①場 所 アイネス（大分市）

日 時 毎週火・金 10:20～11:50

連絡先 090-8353-2485 宮瀬

②場 所 コンパルホール（大分市）

日 時 毎週木 18:30～20:30

連絡先 097-532-5940 加藤

▶さくら日本語教室

場 所 大分大学国際交流会館（大分市）

日 時 毎週月 10:15～12:00

連絡先 097-528-1865 川野

▶ひまわり

①場 所 明治明野公民館（大分市）

日 時 毎週水 14:00～15:30

②場 所 鶴崎公民館（大分市）

日 時 毎週土 10:00～11:30

③場 所 コンパルホール（大分市） ※こども日本語教室

日 時 毎週土 14:00～15:40

連絡先 097-527-2614 深田

▶日本語らくらくトーク

場 所 別府市役所

日 時 毎週月 14:00～15:30

連絡先 0977-21-1131 大塚

▶BIP Japanese Conversation Class

場 所 APU PLAZA OITA (AP House 4) 1階

日 時 毎週火 10:10～11:00（初級）

11:10～12:00（中級）

毎週水 11:10～12:00（初級）

12:10～13:00（中級上：職場で使う日本語）

毎週木 12:00～12:50（入門）

連絡先 0977-23-1119 神（こう）

